

【教員免除用】2024年度 業績優秀者返還免除申請書

西暦 2025年 2月 1日

独立行政法人日本学生支援機構理事長殿

私は以下及び教員免除申請における注意点について承知したうえで、教員免除を申請します。

・日本学生支援機構が、免除認定者の職業や業績等を含めた特に優れた業績による返還免除の調査への協力を求められることを承知しています。

旧姓があり、旧姓で表記されている業績がある場合は、「機構(奨学)太郎」のように、旧姓を()書きしてください。

【教員免除申請における注意点】

- ・教職大学院を修了または教職大学院以外の大学院を一定の条件のもと修了見込であり、教職大学院修了の翌年度の4月1日から正規教員となる場合に教員免除の申請が可能です。
・教員免除の認定を受けるには、在職証明書等の提出が必要です。
・教員免除の候補者として推薦された後は、教員免除の要件を満たしていないことが判明した場合、候補者として返還免除の推薦を受け直すことはできません。

フリガナ キコウ タロウ
氏 名 機構 太郎

Form with fields: 大学院名 (JASSO大学), 課程 (修士(博士前期)課程), 研究科名・専攻名 (教員養成課程), 学籍番号 (9999999), 奨学生番号 (6230699999), 生年月日 (西暦2000年4月5日)

上記で選択した課程において、内定者として認定されている。 ※該当する場合のみ、□を■にしてください。

大学院における研究課題等 ↓専攻分野に関わらず必ず記入する必要があります。

概要欄 (Research topics section)

業績の種類

- (1) 業績を証明する資料を添付し、申請書に書かれた資料番号を付記してください。
(2) 必要に応じて行を挿入してください。行の挿入により、表の形式及び記入項目に変更がなければ、頁数が3頁以上になっても構いません。

Table with columns: 業績の種類, 料番号, 機構に提出. Rows include: 学位論文 (1-1), 研究論文 (1-2, 1-3), 学会での発表 (1-4, 1-5), 日本学術振興会の特別研究員採用...

※論文及び学会での発表により機構以外の給付奨学金や外部資金を獲得した場合は、「研究論文」又は「学会での発表」の欄に記入し、「受賞・表彰」欄に○をつけください。

業績の種類		資料番号	機構に提出
2	大学院設置基準第16条に定める特定の課題についての研究成果		
3	大学院設置基準第16条の2に定める試験及び審査の結果		
4	(専攻分野に関連した)著書、データベースその他の著作物(1及び2に掲げるものを除く)		
5	(専攻分野に関連した)発明		
6	(専攻分野に関連した)授業科目の成績	6-1	✓
7	(専攻分野に関連した)研究又は教育に係る補助業務の実績	7-1	✓
		7-2	
8	(専攻分野に関連した)音楽、演劇、美術その他芸術の発表会における成績		
9	(専攻分野に関連した)スポーツの競技会における成績		
10	(専攻分野に関連した)ボランティア活動その他の社会貢献活動の実績(公益の増進に寄与した研究業績)	10-1	✓
		10-2	